

ツインカメラ搭載の3Gケータイ「702MO」「702sMO」販売開始

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:津田志郎)は、第3世代携帯電話の新ラインアップ(Vodafone 902・802・702シリーズ)として、折りたたみタイプの「Vodafone 702MO」(モトローラ製)を、12月11日(土)の関東・甲信地域での発売を皮切りに、全国で順次販売開始します。また、ストレートタイプの「Vodafone 702sMO」(モトローラ製)については、12月17日(金)に関東・甲信地域で発売し、その後順次全国に展開します。

今回発表するモトローラ製の2機種は、機能は共通でありながら、折りたたみタイプとストレートタイプという2種類のデザインを採用した携帯電話です。両機種とも、本体前面と背面にそれぞれモバイルカメラを配置したツインカメラ搭載モデルで、TVコールをご利用いただく時にお互いの表情をリアルタイムに見ながら通話することができ、テレビ電話機能を存分に楽しんでいただけます。

「Vodafone 702MO」および「Vodafone 702sMO」の主な特長は、以下のとおりです。

- 「TVコール」を存分に楽しめるツインカメラ搭載モデル
- 音声通話中にメールやウェブサービスを利用できる「マルチ接続」に対応
- 海外でも、日本国内と同じように音声通話、メール、ウェブサービス、および「TVコール」が利用可能
- パソコンで管理している予定表やアドレス帳などを共有できる「PCリンク機能」に対応

「Vodafone 702MO」および「Vodafone 702sMO」の詳細は、別紙をご参照ください。

※「Vodafone 902・802・702シリーズ」は、第3世代携帯電話の世界標準規格(3GPP)を基にボーダフォングループの世界統一仕様として設計されたものです。今までお使いいただいていたボーダフォンの製品と使用方法や機能が異なる場合があります。

※日本国内における3Gサービスエリアの人口カバー率は、2004年11月末現在で99.72%です。また、2004年12月10日現在、海外のGSMネットワークでの音声通話は111の国と地域で、「ボーダフォンライブ！」は45の国と地域で国際ローミングが可能です。さらに、海外の3G(W-CDMA)ネットワークでの音声通話および「ボーダフォンライブ！」は9の国と地域で、「TVコール」は3か国で国際ローミングが可能です

以上

- Windows は、Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。
- Microsoft、Windows、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Lotus Notes は IBM Corporation の商標です。
- Bluetooth は米国 Bluetooth SIG, Inc. が所有している商標であり、ボーダフォン株式会社はそのライセンスに基づいて使用しています。
- TransFlash は Sandisk Corporation の商標です。
- Powered by JBlend™
- Java および Java に関連する商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- JBlend および JBlend に関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- Vアプリ対応のボーダフォン携帯電話は、株式会社アプリックスが開発し、Java™アプリケーションの実行速度が速なるように設計されたJBlend™を搭載しています。
- TVコール、Vアプリ、メールアート、メガアプリは、ボーダフォン株式会社の商標または登録商標です。
- Vodafone、Vodafone live!(ボーダフォンライブ!)、およびスピーチマークデバイスは、Vodafone Group Plc の登録商標または商標です。
- ボーダフォングループは2004年9月末現在、世界26か国で約3.985億人以上の加入者(出資全子会社の合計加入者数)を持ち、さらに13か国の事業者と提携して世界をリードする携帯電話会社です。

<Vodafone 702MO/Vodafone 702sMO(モトローラ製)の概要>

1. 主な特長

- 「TVコール」を存分に楽しめるツインカメラ搭載モデル
両モデル共に、丸みを帯びたコンパクトなデザインの本体前面と背面のそれぞれに、モバイルカメラを搭載しています。お互いの表情をリアルタイムに見ながら通話できる「TVコール」(テレビ電話機能)中に、自分の映像を拡大ズームして相手に送れるなど、より会話を楽しめる機能も搭載しています。
- 音声通話中にメールやウェブサービスを利用できる「マルチ接続」に対応
音声通話中にメールを作成したり、インターネットに接続したりできる「マルチ接続」にも対応していることから、通話・メール・ウェブサービスをより快適にお楽しみいただけます。
- 海外でも、日本国内と同じように音声通話、メール、ウェブサービス、および「TVコール」が利用可能
国際ローミングに対応しているため、海外でも日本国内と同様に音声通話やメール、ウェブサービスが楽しめます。また、「TVコール」の国際ローミング※にも対応していることから、出張や旅行などの海外渡航先でも日本にいるときと同様にテレビ電話機能を利用できます。
※2004年12月10日現在、「TVコール」の国際ローミングをご利用いただける国は、英国、オランダ、スペインの3か国です。
- パソコンで管理している予定表やアドレス帳などを共有できる「PCリンク機能」に対応
専用のユーティリティソフトウェアを使用し、パソコンで管理している予定表やアドレス帳などのデータを携帯電話に同期させて持ち歩ける「PCリンク機能」に対応。また、この専用ソフトウェアには、携帯電話に保存されている画像データ(静止画)を用いて簡易動画を作成できるなど、楽しい機能も搭載されています。
※対応OS : Windows®98SE/ME/2000/XP
※対応アプリケーション : Microsoft® Outlook® Express、Microsoft® Outlook® 97/98/2000/2002、Lotus Notes®

2. 主な仕様

通信方式	国内	W-CDMA方式	
	海外	W-CDMA方式、GSM方式(900/1800/1900MHz)	
サイズ (幅×高さ×厚さ)	702MO	約49×94×27mm(折りたたみ時、アンテナ等突起部除く)	
	702sMO	約53×116×24.5mm	
重さ	約139g		
連続通話時間 /待受時間	W-CDMA網	約130分/約220時間	
	GSM網	約220分/約215時間	
ディスプレイ	702MO	メイン	1.9インチ(220×176ドット)TFT液晶(最大約6万5000色)
		サブ	1インチ(96×80ドット)CSTN液晶(最大約4000色)
	702sMO	1.9インチ(220×176ドット)TFT液晶(最大約6万5000色)	
モバイルカメラ	画素数/ タイプ	メイン	有効画素数31万画素/CMOS
		サブ	有効画素数10万画素/CMOS
	ズーム	最大デジタル4倍(静止画撮影時)/最大デジタル2倍(動画撮影時)	
	最大撮影サイズ	640×480ドット	
一画面最大表示 文字数(全角)	702MO	54文字(9文字×6行)	
	702sMO	54文字(9文字×6行)	
最大メール保存件数	MMSのみ	約90件(受信/送信件数合計)	
	SMSのみ	約180件(受信/送信件数合計)	
静止画像保存容量(件数)	2MB・共有(最大約1300件)※		
外部メモリ	TransFlash™メモ리카ード (32MB同梱)		
着信メロディ和音数	24和音		
その他の主な機能	Vアプリ(メガアプリ)、TVコール、USB接続、メールアート、バイリンガル、日本語入力支援(モバイルWnn)		
カラーバリエーション	702MO	アークティックブルー(写真参照)、リコリッシュブラック	
	702sMO	コズミックユニバース(写真参照)、ブラックシルバー	

※160×120ドットサイズ、画質「通常画質」での撮影時。なお、保存可能件数は保存データのサイズにより変動します。

3. 希望小売価格(「Vodafone 702MO」、「Vodafone 702sMO」標準セット) : オープン価格
標準セットには、携帯電話機本体、電池パック、急速充電器、TransFlash™メモ리카ード(32MB)、SDカードアダプタ、USBケーブル&ユーティリティーソフトウェアが含まれます。
4. 発売日
- (1)「Vodafone 702MO」
12月11日(土)に関東・甲信地域で発売し、その後他の地域においても順次販売開始
- (2)「Vodafone 702sMO」
12月17日(金)に関東・甲信地域で発売し、その後他の地域においても順次販売開始
※本体色により発売日が異なる場合があります。
※発売日は変更になる場合があります。

Vodafone 702MO

アークティックブルー
(モトローラ製)



Vodafone 702sMO

コズミックユニバース
(モトローラ製)

